

157743834. Tara Moore/ Taxi

1 アプリケーションを起動する

Final Cut Pro ファイル 編集 表示 マーク 修正 シークス エフェクト ツール ウインドウ ヘルプ

Final Cut Pro について

ユーザー環境設定... ヲQ

システム設定... ヲQ

簡易セットアップ... ヲQ

オーディオ/ビデオ... ヲQ

意見/感想を送る

サービス

Final Cut Pro を閉ず
ほかを閉ず
すべてを表示

Final Cut Pro を終了

ユーザー環境設定

一般 編集 タイムラインオプション レンダリング制御 オーディオ出力

静止画 / フリーズの開始時間: 00:00:00:01

プレビューのリロール: 00:00:05:00

プレビューのポストアロール: 00:00:02:00

デュブカットの検出

のりしサイズ: 0 フレーム

しきい値: 1 フレーム

読み込まれた静止画 / RGB ビデオガン: 値

ガンマレベル: ソース

BWF 読み込み

NTSC デフォルトタイムコード: ノンドロップ

ダイナミックトリミング

☒ シークス内のオーディオを再生しながらトリム

☐ 選択したオーディオをトリム (ほかはミュート)

複数フレームのトリムサイズ: 5 フレーム

☒ レンダリングファイルの削除時に警告

☐ オーディオキーフレームの記録: 最小限

☐ ペンツールでロック項目のオーバーレイを編集

☒ 外部で変更されたファイルを常に再接続

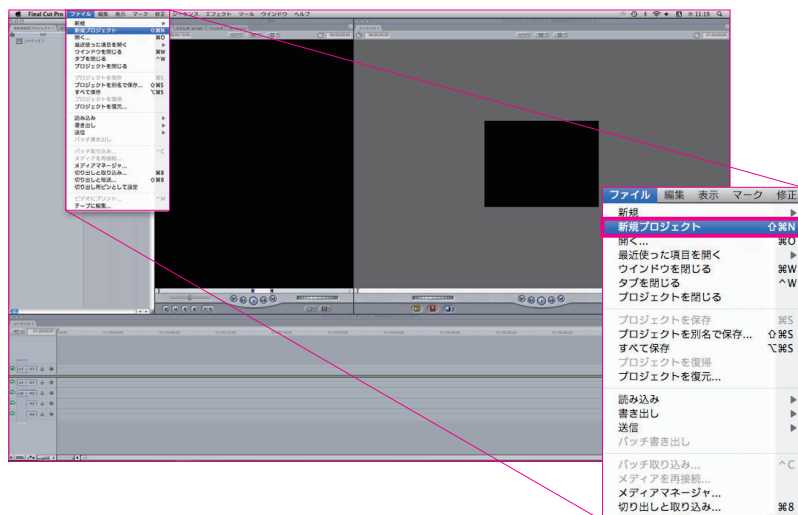
☒ "Soundtrack Pro スクリプトへ送信" 時に警告

シークスを自動適合: 確認

☒ 常にクリップをシーク: 常時

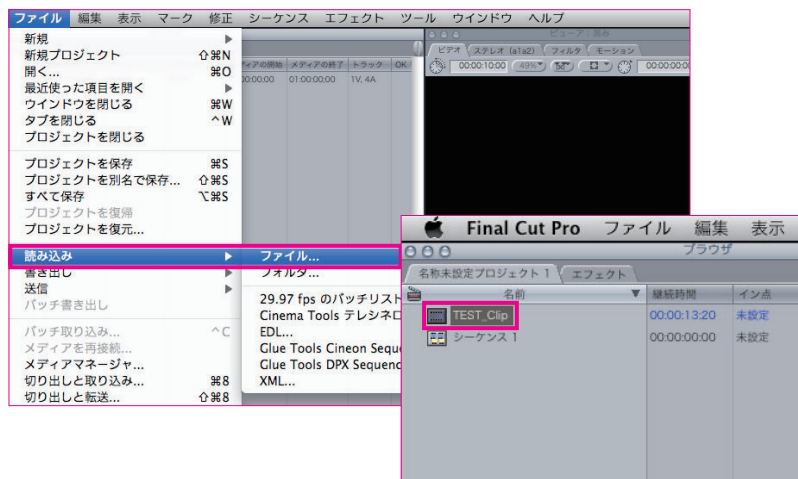
3 新規ファイルの作成

新規ファイル用の画面を用意する。
メニューバーの「ファイル」>「新規プロジェクト」



4 任意の動画ファイルを読み込む

メニューバーの「ファイル」>「読み込み」>
「ファイル...」→
静止画を書き出したい任意の動画ファイル
を選択する。

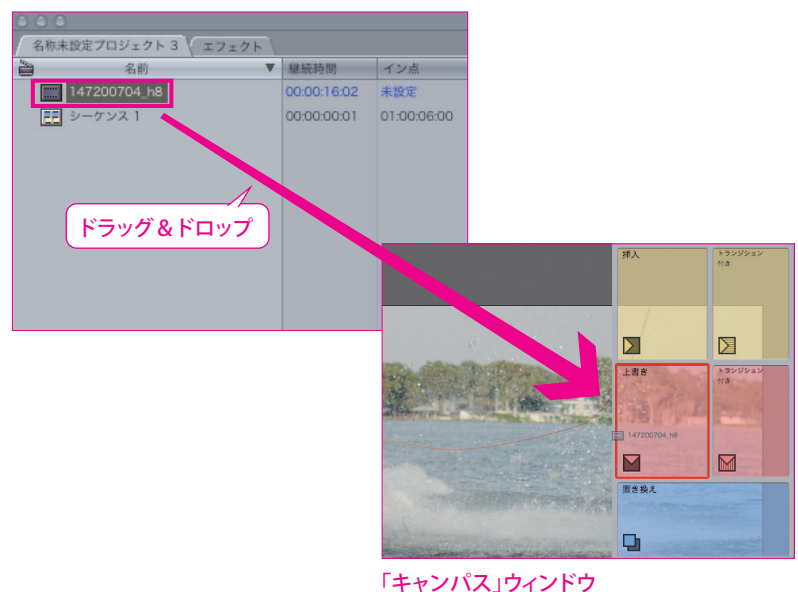


5 動画をタイムラインに配置

読み込まれたファイルを「ブラウザ」ウィンドウから
「キャンパス」ウィンドウにドラッグ&ドロップする。

※「キャンパス」ウィンドウ右の項目は、素材をドラッグして
キャンパス内にきましたら自動的に表示され、ドロップする
と消えます。

※場合によって「挿入」「上書き」「置き換え」などのオプション
にドロップすることができます。

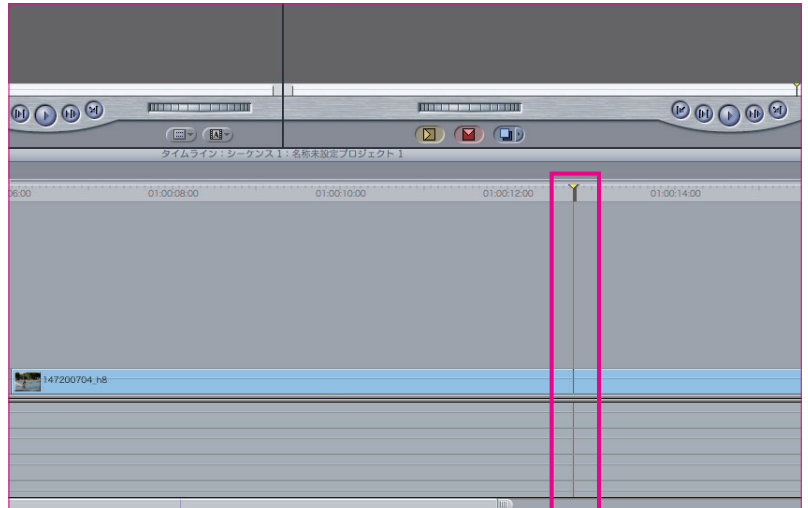


「キャンパス」ウィンドウ

6 書き出したい画面を選択

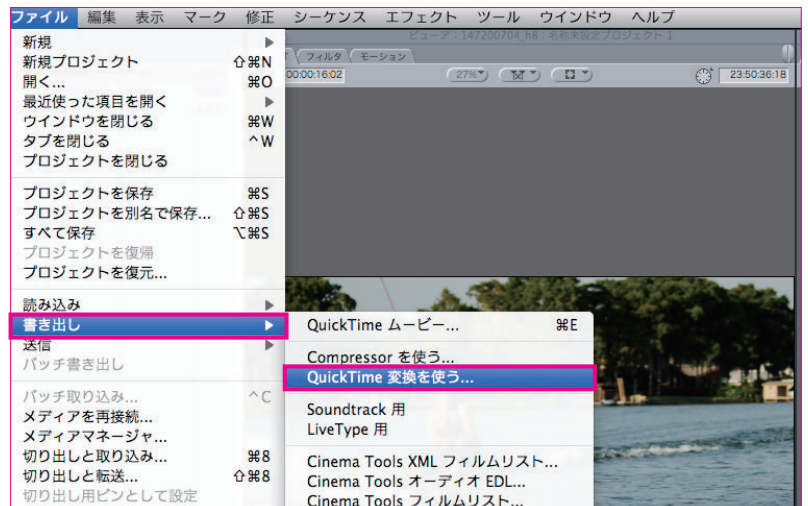
タイムラインウィンドウで、「タイムライン」の「スキマー」または「再生ヘッド」を左右に動かし書き出したい場面を選択する。

書き出したい場面が決まったらキーボードの「I」(アイ)、「O」(オー)を押す(ここからここまでの意味)。

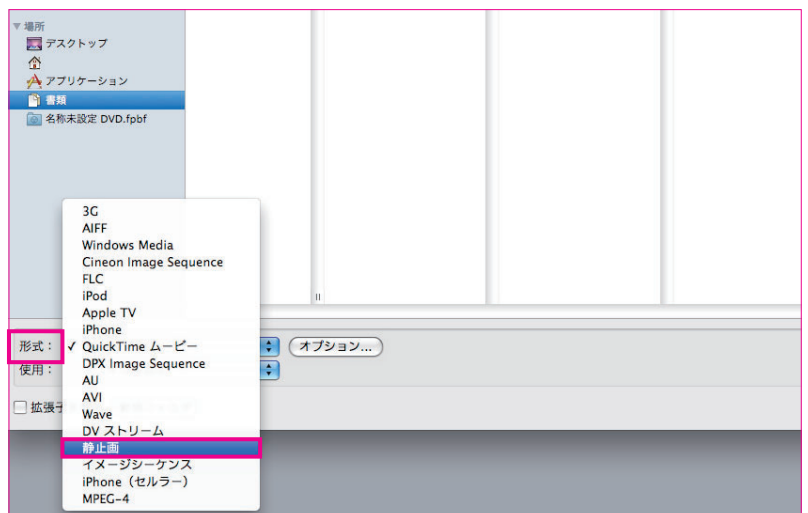


7 書き出し

「ファイル」>「書き出し」>「Quicktime変換をつかう...」

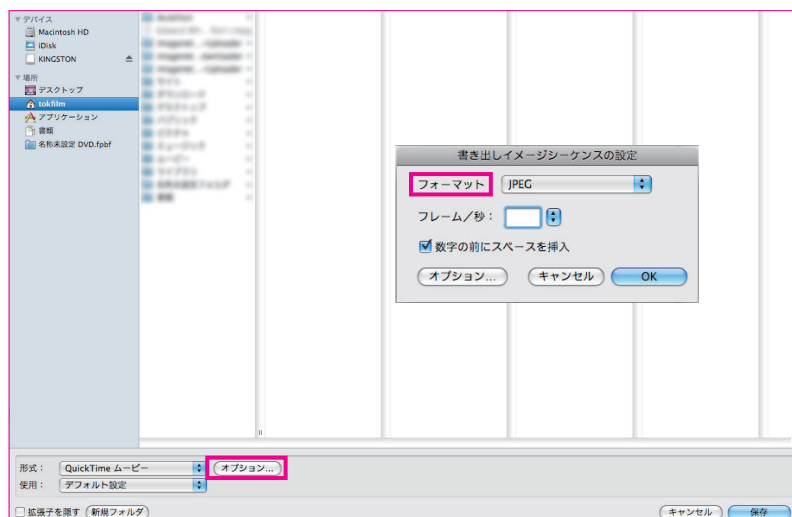


形式の項目で「静止画」を選択する。



「オプション」を押すと、静止画のフォーマットを選択できます。

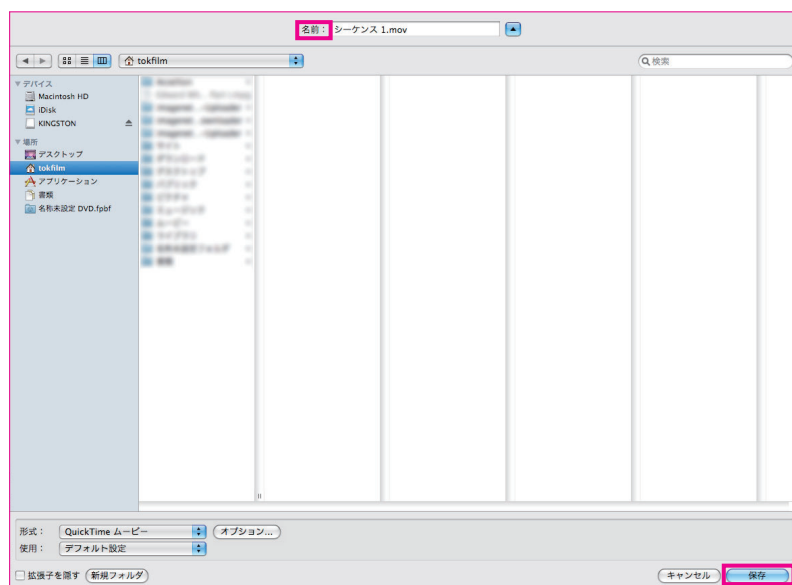
※フレーム／秒の欄は特に記入しなくてよい



任意の保存先を指定し、ファイル名を入力する。

「保存」を押せば完了。

※複数の画像を書き出したい場合は⑥⑦の繰り返し



書き出した静止画サンプル 動画から、書き出したい静止画を作成できました！

